

NEWS RELEASE

2023年5月12日

お客様各位

株式会社 栃木銀行取締役頭取 黒本淳之介

株式会社 ダイシンサービス様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行(頭取 黒本 淳之介)は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、株式会社 ダイシンサービス様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。 栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社 ダイシンサービス
所在	下野市下古山 3260-19
代表者名	代表取締役 大関 理志
事業内容	クリーニンク゛業

以上





株式会社 ダイシンサービス



当社は、「白いタオルにやすらぎをこめて」をモットーに、レンタルおしばりを普及させることでリユース、リデュース、リサイクルの高循環サイクルを生み出し、おしばりとしての役目を終えたリネンはウエス等でび利用を推進し廃棄物発生を削減してまいります。

2023年2月20日 株式会社 ダイシンサービス 代表取締役 大関 理志

■ SDGSの達成に向けた取組 ■

働きがい



社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

【具体的な取組】

- ●産前・産後休業・育児休業制度の整備、各種休暇を取得しやすい風土づくり
- ●方針・社内規程の見直し

(サービス残業の禁止、残業代の適切な支払、法定年次有給休暇の確実な取得)

●社員との定期的な対話









環境への配慮



レンタルおしぼりの普及・運用活動を通じ、廃棄物の減少と海洋汚染を防ぐため、プラスチックの削減や適切な利用を促進します。

【具体的な取組】

- ●廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの普及促進
- ●環境負荷が低い原材料の調達(リサイクル材、竹等の天然素材、植物由来のプラスチック等)
- ●再生可能エネルギーの導入や再エネ電力利用の推進
- ●社内の備品等で廃棄されるプラスチックの分別回収・リサイクルの推進











顧客ニーズの把握



【具体的な取組】

- ●顧客満足度調査の実施
- ●顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組み構築
- ●顧客満足度目標の設定、向上のための取り組み推進









ESG/SDGsの取組みの表明

会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。

【具体的な取組】

- ●SDGsを取り入れた経営方針・経営計画の表明
- ●行政のSDGs登録制度への参画
- SDGs推進施策・目標の設定、モニタリングの実施
- ●SDGsの取り組みのホームページでの情報開示
- ●活動のPDCAサイクルの構築









SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。